



らいぶらいい

進路を考える



3月12日（火）⑤⑥限に「進路ガイダンス」があります。これを機会に自分の将来について、考えてみては？図書館には様々な分野の職業の本を置いています。まずはどんな仕事があるのか、仕事の内容などを見てみるとよいと思いますよ。

総合的に見るなら

理論社「お仕事ナビ」
宝島社「日本の給料＆職業図鑑」

スポーツ系

学研「スポーツハローワーク」
保育社「柔道整復師の一日」

公務員系

中央経済社「国家公務員の仕事図鑑」
主婦の友社「日本のカッコいい公務員図鑑」

美容・ホテル系

ペリカン社「ホテルで働く人たち」
「美容室・理容室・サロンで働く人たち」
「料理人になるには」
河出書房新社「プロのネイリストになる！」

このほかにも多数、職業関連の図書がありますのでぜひ図書館へ来てみてください。

看護・医療系

彩流社「フライターナースの秘密」
イーストプレス「ナースをねらえ！」
BAB ジャパン「実はすごい！療法士の仕事」
保育社「看護師の一日」「義肢装具士の一日」
「理学療法士の一日」「臨床工学技士の一日」
「臨床検査技師の一日」「管理栄養士の一日」

教育・保育・福祉系

ペリカン社「小学校教師になるには」
保育社「保育士の一日」
日本実業出版「保育の仕事がわかる本」
筑摩書店「ソーシャルワーカーという仕事」
技術評論社「福祉・介護の資格と仕事」

そのほか

保育社「プログラマーの一日」
KADOKAWA「アニメ業界就職ガイド」
ペリカン社「自動車整備士になるには」
保育社「建築士の一日」



倉吉北高図書館
2024.03.07



詩人紹介

萩原朔太郎

1886（明治19）年群馬県前橋市に生まれる。
幼少期から病弱であり、それが原因で高校や大学を中途退学している。
中学生の頃から、文芸雑誌に短歌を投稿していた。また北原白秋の門下で一緒になった室生犀星や山村暮鳥とともに、詩誌「卓上噴水」を創刊した。
1917（大正6）年「詩集月が吠える」刊行。
以降、「青猫」「蝶を夢む」など詩集と詩論を発表し続けた。

1940（昭和15）年「帰郷者」で透谷賞を受賞。
1942（昭和17）年、急性肺炎のため逝去。
リズムがよく音楽を奏でているようで、何度も繰り返して読みたくなるような詩と評されるものが多い。

「日本語を味わう名詩入門 萩原朔太郎/室生犀星」

萩原昌好編 あすなろ書房 より

図書館にある本

「日本語を味わう名詩入門 萩原朔太郎/室生犀星」
「萩原朔太郎詩集」「日本文学全集 近現代詩歌」
「詩集 こころのうた」

新着図書案内

分類	本の題名	著者など
雑学	知りたいこと図鑑	みつけ
人口	インフォグラフィック 世界人口図鑑	原島広至
小説	成瀬は信じた道をいく	宮島未奈
	夜明けのすべて	瀬尾まいこ
	レーエンデ国物語	多崎礼
	放課後ミステリクラブ 1 金魚の泳ぐプール事件	知念実希人
	存在のすべてを	塩田武士
	スピノザの診察室	夏川草介
	君が手にするはずだった黄金について	小川哲
	リカバリー・カバヒコ	青山美智子
	黄色い家	川上未映子
	水車小屋のネネ	津村記久子

ジャンル別で本を紹介！

「ポジティブことば選び事典」学研プラス (813)

長所を聞かれてもわからない。否定的な言葉をポジティブに言い換えるだけで、印象が全然変わる。面接や志望理由書にも使える！

「マンガでわかる はじめての韓国語」チョ・ヒチヨル監修 (829)

韓国語を楽しく学べるようにマンガと解説を交えてありますよ。マークのある個所では発音も聴けるからスマホで聴いてみて。

「読まずにわかる こあら式英語のニュアンス図鑑」こあらの学校 (834)

英語のちょっとしたニュアンスの違いを分かりやすく、イラストをたくさん使って説明。とってもわかりやすい。英語苦手な方はぜひ。

言語 (8)

文学 (9)

「プロだけが知っている小説の書き方」森沢明夫 (901)

小説家を目指しているあなた！この本がきっとあなたの悩みを解決してくれるでしょう。ぶち当たった壁を越えて小説家としてデビューしよう！

「古典の裏」松村瞳 (910)

教科書では習わない古典に隠された「へー」な部分。古典は文法や単語を覚えるばかりじゃない。平安時代の娛樂であった物語を楽しんでほしい。

「きみが見つける物語 友情編」角川書店編 (B913)

ちょっとしたきっかけで仲良くなったり、嫌いになったり。友だちって厄介？かけがえのない友情を描く小説5編をチラ見せ。

おしらせ

現在借りている本は3/22(金)までに返却をお願いします。
紛失を防ぐためにも、早急に返却をお願いします。

今年度の図書館だより「らいぶらりい」はこれで最後となりました。1年間読んでくださりありがとうございました。いろんな本を紹介してきましたが、紹介できなかった本の方が圧倒的に多いです。学校の図書館以外にも図書館はありますし、書店もあります。「私の一冊」を見つけてください。「読書は嫌いでめんどくさい」という人もいると思いますが、そういう人こそ本ならではの面白さを体験して欲しい！来年度もたくさん本の紹介をしますので、騙されたと思って読んでみてください。また新年度にお会いしましょう(^_^)